

6月議会  
No.142

# 高鍋町 議会だより

正  
予  
算

中央公民館空調設備改修

2P

行  
政  
調  
査

先進地に学ぶ

4P

一  
般  
問

13人が登壇

7P~15P

活  
報  
動  
告

第2連協 きずなを大事に

16P

# 条例改正

## 高鍋町介護保険条例の一部改正について

介護保険第1号被保険者のうち、介護保険料の所得段階が第1段階に該当する者について平成27年度及び28年度の保険料の額を、29,900円から26,900円に減額するという条文の追加をおこなうもの

## 高鍋町税条例等の一部改正について

軽自動車税の税率の特例・寄付金控除に係る申請の特例など

## 高鍋町国民健康保険税条例の一部改正について

課税限度額の変更、軽減判定所得の見直し



### 平成27年 第2回定例会 可否表

○賛成 × 反対  
(議長は表決に加わりません)

番号	件名	賛成	反対	池田	水町	山本	津曲	岩村	岩崎	青木	柏木	後藤	中木	黒木	黒木	春木	八木	緒代	永方	友
議案第32号	専決処分の承認を求ることについて(専決第2号) 【高鍋町税条例等の一部改正について】	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	専決処分の承認を求ることについて(専決第3号) 【高鍋町国民健康保険税条例の一部改正について】	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第34号	高鍋町庁舎別館建設事業建築主体工事請負契約について	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	高鍋町介護保険条例の一部改正について	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第36号	平成27年度高鍋町一般会計補正予算(第1号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	平成27年度高鍋町介護保険特別会計補正予算(第1号)	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

# ★★★ 補正額 ★★★

## 7675万円

# 主な事業

### 総務費(411万円)

- 税番号制度 システム開発等委託
- くらしのアドバイザー活動謝金

### 民生費(297万円)

- 介護保険事業特別会計繰出金

### 農林水産業費(1370万円)

- 多面的機能支払交付金補助金
- 彩りのむらづくり事業補助金

### 土木費(907万円)

- 自然災害防止事業費 測量設計委託
- 漂流物運搬手数料

### 教育費(4689万円)

- コミュニティ助成事業補助金
- 空調設備改修工事(中央公民館)

契約

高鍋町庁舎別館建設事業建築主体工事  
1億5552万円

6月定例議会が6月5日から18日までの14日間の会期で開かれました。  
今定例会では、専決2件 報告4件 契約1件 条例の改正1件 補正予算2件を審議しました。  
一般会計予算は7675万円を追加し、79億4375万円となりました。

## 産業建設

# 行政と町民との共同作業で重要文化財や古い町並みを生かした観光づくり

◎場所・愛媛県松山市、大分県  
◎期日・5月18日～20日  
◎結果

松山市の株式会社愛夢（えむ）開催の「気泡・磁化水・振動水付与農法」の視察会では、微細藻類みどりむしの生産及び供給と気泡磁化水農法による安全・安心な農産物の生産と販売、その生産システムの普及により、地球的な視点で人々の「食」と「健康」に貢献する経営理念で、独自技術により高効率に生産し、健康づくりの価値創造に挑戦している。気泡磁化水農法は減農薬での栽培で栽培者への健康被害や事故のリスクがなく、女性・高齢者の就労が可能であり、冬期の光熱費の削減、無農薬での育苗、植え付けが容易にできるなど食を安定供給できる豊年万作農法である。みどりむしは人間の生命活動に必要な栄養源がすべて含まれる「完全栄養素」として注目され、また飼料や肥料とし



古い町並をうすきあるき

ての研究もしている。磁化処理した水で増殖生産し今後の需要が求められている。

白杵市は、国宝の白杵石仏や醤油の醸造が有名、また南蛮貿易やキリスト教布教の中心の城下町で、歴史景観を守る会や大分県建築士会白杵支部、白杵デザイン会議から始まつた町並み保存の意識の高まりで、景観修復事業に対しての補助金交付や、まちづくり交付金事業の活用により景観整備が行われている。町並み散策企画で「うすきあるき」の6コースのマップが作成され、委員は定番コースの町歩きを体験し、歴史と文化の薫る城下町が脈々と動いていることを体感できた。



「元気づくりシステム」を研修

## 総務環境

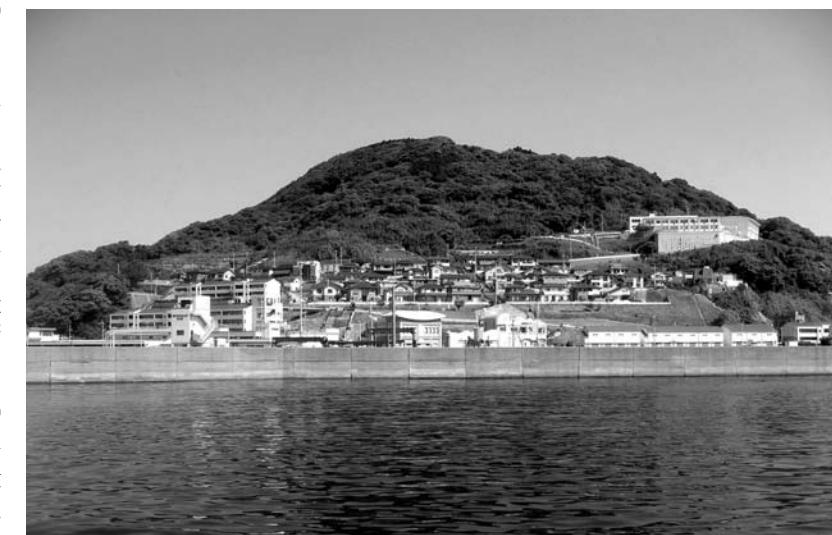
# 地震発生後3年で復興し、多くが帰島した玄界島の現状を調査

◎場所・福岡県福岡市、玄界島  
◎期日・5月20日～21日  
◎結果

福岡市民防災センターでは、平成4年開館から現在までに約260万人1日平均375人が訪れ、外国からの来場者も増えている。災害を想定し模擬体験ができるコーナーが設置され、防災知識や対処法を身につけることで防災意識の高揚を図り、災害に強い都市づくりをめざしている。

福岡市災害救急指令センタ一では、平成5年に指令管制情報システムが導入され平成8年に画像伝送システム、平成12年にヘリTV伝送システム、平成17年に指令管理情報システム、平成20年に携帯・IP電話発信地・表示システムなど逐次更新され、平成29年度からは福岡市と併せて6市8町で共同運行。

玄界島では、平成17年3月



生まれ変わった玄界島

20日の福岡県西方沖地震から10年経過し現在は地震発生の日を「市民防災の日」とし、震災経験を風化させることなく避難訓練、搬送訓練、避難所運営訓練などを実施している。また震災後3年で、斜面地の一体的整備を行政に依頼し、高低差50メートルの移動では、エレベーターが設置され、事業手法を小規模住宅改良事業とし、復興対策検討委員会の協力等により、島民と行政が一体となり、短い復興期間で多くの島民がが帰島できたとのこと。

## 文教福祉

# 「元気な高齢者」を増やすシステムを全国に発信

◎場所・三重県いなべ市、愛知県清須市  
◎期日・5月19日～20日  
◎結果

いなべ市では、「途切れのない介護予防システム」住み慣れた地域でいつまでも暮らせる地域づくりを目指し、介護予防事業の取り組みと元気づくりシステムの概要の説明を受け、住民が主体的に運営し、地域社会での活躍の場所、機会を増やすことなどが長期的な介護予防につながつていること。この普及手法「元気づくりシステム」により、「元気づくりシステム」の全国普及に向けていなべ市から全国に発信したいとのこと。

約5年間で市内60カ所に住民運営の健康増進活動が誕生し、身近な集いの場になっているとの説明。今後は「元気づくりシステム」の全国普及に向けていなべ市から全国に発信したいとのこと。

清須市では、文化施設の指定管理者制度の取り組みを調査した。清須市立図書館・清須市はるひ美術館・はるひ夢の森公園の3つの施設から成

り、それぞれの施設が連携し、生涯学習や文化活動を推進している。3つの施設を一括して指定管理者制度の導入を決定。一體的な管理運営により施設の一体性が確保でき、図書館・美術館の連携した事業実施が可能で、施設保守点検等の効率化による経費削減が計られている。指定管理者制度導入後は利用者数、貸出人数とも増加し、まちづくりの拠点としての役割を果たしているとのことであった。





黒木博行議員



黒木 農商工連携の取り組みと進捗状況は、町長 農商工連携の推進を図っているが、

## 農商工連携 取り組みと、進捗状況は 推進は図つていてるが、事業化の事例はない



雨の東中グラウンド

◇6次産業について  
黒木 どのような取り組みをし、現在迄の進捗状況はどのようになっているのか。町内における6次産業の事例は。

町長 県農業振興公社や児湯農業改良普及センターと連携して、  
黒木 観光振興策について  
町長 高鍋大使花守山について。口蹄疫フ

◇観光振興策について  
黒木 花守山整備事業について、本年度で終了するが、今後も町民の皆様の御協力を仰ぎながら、観光協会と環境整備に努める。観光協会の予算が年間790万円。その中で人件費、約450万。残りの340万が事業費となるが、観光事業費としては少ないよう



花守山を整備する町民の方々

事業としては今のところない。

黒木 6次産業で、多くの方に成功してもらう為には、行政の取り組み次第だと考えるが。

町長 行政としては当然情報の提供なり、町行政が率先してやるべきには、間違いないといふふうに考へている。

黒木 アンド事業が今年までとなるが、その後花守山の維持管理費については、どうよ

うになるのか。

町長 観光協会、JA、会議所等々、協議をしながら前向きに取り組むべき問題だと

思う。



町営球場でのノルディックウォーキング教室

高鍋議会だより

◇部活動について  
緒方 顧問が指導できない場合の対応は、教育長 学校長のリーダーシップのもと教

育長 まず顧問の多忙感を外す。指導力をつけるため研修に行かせることがまずは先となる。その上でその状況が起きた場合は顧問が納得した上で外部指導員を入れるよう動くことに

政策推進課長 リストの状況を見て、考慮していただきたい。

津曲 介護予防事業の取り組みとサポートする人材の育成は。町長 らくらく体操教室、元気アップ教室、

津曲 健康保険課長 1か所の開設を計画し、本年度中に事業者の選定を行う。居宅介護事業所の計画は。

津曲 健康保険課長 先行事例の視察を予定し運営方法等協議していく。



## 外部指導員招聘は可能か 中体連の許可が要る

員の負担軽減にも配慮しながら、学校組織全体で部活動を支えていく。また、問題があれば臨機応変に隨時対応していくたい。

緒方 部活の顧問は大変と考えるが生徒のやる気や向上心を第一にして頂ければと考へる。

## 小規模多機能型居宅介護施設の設置は 1か所の設置を計画する

なると考える。

緒方 ふるさと納税返礼品は。

緒方 ふるさと納税を向上させる具体策は、政策推進課長 現在返礼品が4品であるので、地場産業振興会と協議を行い、返礼品を増やす予定である。

津曲 小規模多機能型居宅介護事業所の計画は。

津曲 健康保険課長 年の行事についての開催を計画し、本年度中に事業者の選定を行う。居宅介護事業所の計画は。

津曲 教育長 今年度は、講演会と企画展示を柱に準備を進め、年内の開催を予定している。



津曲 牧子議員

学ぶ機会を提供、中学生の職場体験学習の受け入れで図書館業務の理解と利用の促進を図る。夏休みに県や企業が実施している出前講座で小学生が参加できるイベントの企画をする。

増やす養成講座を自治公民館で積極的に実施する。認知症カフェの設置は、認知症介護者の集いの方の設置要望等あるため、今後事例等を調査、研究していく。

健康保険課長 先行事例の視察を予定し運営方法等協議していく。

◇高鍋図書館開館60周年の進捗状況  
津曲 現在の進捗状況は。





# 公民館連協活動報告

第3回

## きずなを大事に がんばっちょっど 第2連協

所属公民館

堀の内団地・堀の内  
下永谷・上永谷  
雲雀山・水谷原・越ヶ溝

公民館連絡協議会ごとに地区の活動を紹介します。

●第2地区連協では、年1回地区グランドゴルフ大会を行っています。現在、当地区でも高齢化が進み年々グランドゴルフ参加者が少なくなっています。しかしながら、毎年やっているので、老若男女問わずわきあいあいとプレーを楽しんであります。グランドゴルフを続けて行くことによって、地区のみなさんの絆が一層深まっていますので、このグランドゴルフ大会は、毎年続けていきたいと思っています。



●農村広場が有り広場の周りには桜の木（枝垂桜・ソメイヨシノ）があり、あと数年で桜の花が咲きほこり、花見をすることが出来ると思います。そのために、年3回農村広場の周りの草刈作業をしています。



●今後、グランドゴルフ大会だけではなく、カラオケ大会、研修旅行、桜まつり等を考えています。これからも、第2地区の公民館長と共に、地区発展の為、公民館活動に取り組んでいきます。

雨上がり、梅雨の合間のあじさいは、特にきれいです!!

《表紙写真》『あじさい』

北園貢さん  
(高鍋町文化協会会長)

（青木善明記）  
しかし、目指すは一つ「この町の発展のために」議員としての役割・使命を持つて、新しい時代の流れの中で、「どうすればもつと議会に関心を持つて広がっていくのか」取組んで行きたい。

多種多様な意見や討論、要である。しかし、目指すは一つ「この町の発展のために」議員としての役割・使命を持つて、新しい時代の流れの中で、「どうすればもつと議会に関心を持つて広がっていくのか」取組んで行きたい。

◆編集後記◆